

危険物新聞

第415号

発行所 財団法人 大阪府危険物安全協会
編集人 松村光惟
発行人

大阪市西区新町1丁目5-7
四つ橋ビル
TEL (531) 9717・5910
定価 1部 60円

昭和63年度 (財)大阪府危険物安全協会

総会、優良会員表彰

6月22日(水)、会員ら170余名出席

(財)大阪府危険物安全協会では、昭和63年度総会並びに優良会員表彰式を6月22日(水)午後、新阪急ホテルで開催した。

午後3時より第1部表彰式が始まり、(財)大阪府危険物安全協会理事長表彰並びに感謝状が、特別功労者14名、会員特別功労者5名、優良危険物事業所46社、優良会員事業所11社、優良危険物取扱者5名及び懸賞論文優良入選者2名にそれぞれ記念品と共に贈られた。

鴻野副理事長の開会の挨拶にはじまり、順次表彰が行なわれ、特別来賓の谷川大阪府生活文化部長より知事祝辞、宮崎枚方・寝屋川消防組合消防本部消防長より府下消防長会長祝辞があり、受表彰者を代表してユニチカケミカル代表取締役景山章氏の謝辞があつて終了した。

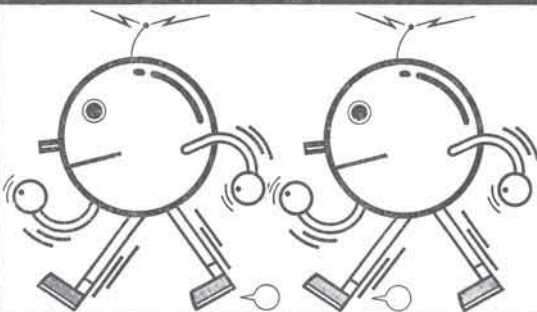
引き続き会員総会が行なわれ、4時すぎに閉会。最後に懇親会に移り、なごやかなふん囲気のうちに5時すぎに終了した。



〔(財)大阪府危険物安全協会理事長表彰〕

《特別功労者》

▷中森正和(前本会顧問、前堺市高石市消防長)▷吉田義一(前本会参与、前枚方寝屋川消防長)▷西村和(前本会参与、前東大阪市消防局長)▷野村信男(前本会参与、前吹田市消防長)▷田守功二(前本会参与、前八尾市消防長)▷林武司(前本会参与、前河内長野市消防長)▷寺本利信(前本会参与、前大阪狭山市消防長)▷畑中一夫(前本会参与、前熊取町消防長)▷玉野實(前本会参与、前忠岡町消防長)▷恒遠滋(前本会参与、前大阪市消防局予防部長)▷宮入伯允(前本会副理事長、前大阪市危険物安全協会会長)▷松本玄(前本会理事、前大市危険物安全協会副会長)▷柴田實(前本会理事、前枚方市寝屋川市防火協会連絡協議会長)▷吉井章逸(前本会監事、前大東市火災予防



ハイテクテク。

常に防災の歴史とともに歩みつづけ、さらに未来に向けてハイテク防災空間を拡げつつあるヤマト。防災のトータルプランナーとして、確実に前進をしています。

消火装置 消火器 警報装置 避難設備 各種防災機器

●防災のトータルプランナー

YAMATO

ヤマト消防器株式会社

SINCE 1918

■本社 〒537 大阪市東成区深江北1-7-11 TEL.(06)976-0701
■東京本社 〒108 東京都港区白金台5-17-2 TEL.(03)446-7151

協会長)

《会員特別功勞者》

▷芦本渡(四条畷)▷北村吉左衛門(大東)▷稲田常次郎(東大阪)▷北浦忠(富田林)▷八木豊徳(泉大津)

■優良危険物事業所

▷朝日新聞社(大阪)▷朝ミドリ十字都島工場(大阪)▷関西電力春日日出発電所(大阪)▷協和石油株式会社給油所(大阪)▷森石油株式会社見橋給油所(大阪)▷出光興産株式会社大阪油槽所(大阪)▷日産石油販売株式会社安堂寺橋給油所(大阪)▷古河鋳業株式会社大阪工場(大阪)▷タイユ株式会社(大阪)▷日本染化工業株式会社(大阪)▷三井造船株式会社大阪事業所(大阪)▷株式会社ゼネラル工業所(大阪)▷太田石油商会(箕面)▷伊勢屋塗装工業株式会社(池田)▷株式会社西口興産(豊中)▷森本商事

株式会社(豊中)▷日油工業株式会社(高槻)▷大和製罐株式会社大阪工場(茨木)▷日新興業株式会社津工場(摂津)▷新日本硝子株式会社吹田工場(吹田)▷互栄商事株式会社枚方工場(枚方寝屋川)▷株式会社彰利グラビヤ(枚方寝屋川)▷春日石油株式会社(交野)▷サンワ産業株式会社(四条畷)▷三洋電機株式会社冷凍機事業部(守口門真)▷株式会社東洋社(守口門真)▷石井化学株式会社大東工場(大東)▷日本電信電話株式会社関西電報電話局(東大阪)▷レックス工業株式会社(東大阪)▷紀陽株式会社(東大阪)▷帝国チャック株式会社(八尾)▷ヤマトエスロン株式会社(八尾)▷株式会社藤田中化学研究所(八尾)▷ハグルマ封筒株式会社(松原)▷山六化成工業株式会社(柏羽藤)▷パンポー工業株式会社大阪工場(美原)▷辻石油株式会社(大阪狭山)▷森脇石油店(堺高石)▷長尾石油店(堺高石)▷済商事株式会社八田給油所(堺高石)▷ユニチカケミカル株式会社(堺高石)▷日本石油瓦斯株式会社大阪ターミナル(堺高石)▷山口産業株式会社大阪支店(堺高石)▷スキセイ工業株式会社工場(堺高石)▷橋本化成工業株式会社泉工場(泉大津)▷株式会社西田製鋼所(泉佐野)

■優良会員事業所

▷株式会社阪急百貨店千里阪急(豊中)▷鯨岡製袋株式会社大阪桜井工場(島本)▷広島硝子工業株式会社(高槻)▷大阪ガス株式会社京阪支社(枚方寝屋川)▷印刷機械貿易株式会社(枚方寝屋川)▷松下電器産業株式会社(守口門真)▷株式会社樋口組(大東)▷大西石油株式会社(富田林)▷朝日加工株式会社(志同)▷山忠棉業株式会社(岸和田)▷医療法人白水会紀泉病院(泉南)

■優良危険物取扱者

▷沖石油店 沖富夫(茨木)▷オリエンタル酵母工業株式会社大阪工場 熊内早苗(吹田)▷吉年可鍛鉄株式会社 丹生富造(河内長野)▷株式会社神原商店 谷野昌弘(岸和田)▷帝国産業株式会社津田工場 熊取谷正昭(貝塚)

■懸賞論文優良入選者

▷辰己治(藤沢薬品工業株式会社大阪工場)▷野上哲雄(日本油脂株式会社三田工場)



暮らしに安心と安全をお届けする

- 屋内外消火栓設備
- スプリンクラー設備
- ドレンチャー設備
- 泡消火設備
- ガス消火設備
- 粉末消火設備
- 自動火災報知設備
- 避難設備

創業30年の実績と経験で信頼いただく
防災のことならサンワにお任せください

あらゆる消防設備・設計・施工・保守・点検
株式会社 三和商会

本社 大阪市西区京町堀2丁目1番17号
〒550 電話(06)443-2456(代)
平野営業所 大阪市平野区長吉出戸2丁目4番6号
〒547 電話(06)707-3341



危険物保安功労者（長官表彰）

松村専務理事受彰

昭和63年度消防庁長官「危険物保安功労者」表彰式が6月7日、自治省特別会議室で行われた。

今般表彰されたのは全国で個人16名、団体5協会で、大阪府危険物安全協会松村専務理事も受彰の栄に輝いた。

受彰者は次のとおり。

■危険物保安功労者

▷戸嶋豊一（北海道危連副会長）▷清野房雄（山形県危連会長）▷宇田川仁（茨城県危連副会長）▷綿貫康次郎（群馬県危連理事）▷高橋一夫（埼玉県危連副会長）▷寺田定雄（千葉県危連副会長）▷垣見佐右衛門（東京防災協副理事長）▷結城守（新潟県危協理事）▷高松高太郎（長野県危協副会長）▷杉山菊雄（静岡県危協副会長）▷松村光惟（大阪府危協専務理事）▷室崎準三（島根県危協監事）▷立花博明（福岡県危協会長）▷柴田武司（大分県危協理事）▷内野篤（三菱瓦斯化学㈱

環境保安部主査）▷福原公義（エッソ石油㈱鶴見区統轄油槽所主事）

■団体

▷大崎地区危険物安全協会（宮城県）▷横須賀危険物安全協会（神奈川県）▷相生市危険物安全協会（兵庫県）▷下関地区防災協会（山口県）▷新居浜市危険物安全協会（愛媛県）

（財）全危協、理事長表彰

枚方・寝屋川協会など19団体、53名

財団法人全国危険物安全協会では、昭和63年度危険物安全大会を6月14日、午後3時から、兵庫県有馬兵衛向陽閣において開催、次郎丸誠男消防庁危険物規制課長の「危険物行政の現状と今後の課題」の講演のあと、皆川迪夫理事長から会員個人表彰53名、団体19団体、職員3名に表彰が、また、個人1名、団体10団体に感謝状がおくられた。

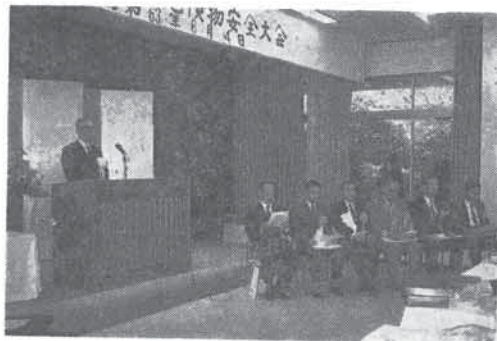
本協会関係は次のとおり。

▷南出努（大阪狭山市防火協会会長）▷枚方市寝屋川市防火協会連絡協議会▷見浪保次郎（大東市火災予防協会事務局長）

6月号 記事訂正

6月号（414号）掲載の記事「危険物指定の見直し（消防法一部改正さる）」中、誤りがありましたので下記のとおり訂正させていただきます。

1ページ 右段	誤	正
3行目	……第2類……	……第3類……
13行目	…ニトロン化合物…	…ニトロソ化合物…
18行目	……第1類……	……第6類……



消防点検は…マルナカ



マルナカは、社会に「安心」を提供する防災のプロフェッショナルです。

大阪本社 〒530 大阪市北区中崎西4丁目2番27号 TEL (06)371-7775(代)

東京本社 〒113 東京都文京区本駒込5丁目73番5号 TEL (03)944-0161(代)

神戸マルナカ 〒653 神戸市長田区東尻池町3丁目4番19号 TEL(078)681-5771(代)

危険物規制規則一部改正 (昭和63.4.25)

第1 危険物取扱者免状の記載事項に関する事項

1 危険物取扱者免状の記載事項として過去10年以内に撮影した写真を加えた。(第51条第2項関係)

この改正は、従来、免状に貼付された写真については貼替え義務がないため、消防機関が立入検査等を行う際に本人との同一性を確認することが困難である等の支障が生じていた状況を踏まえ、10年に1回の写真の貼替えを義務づけた。

2 危険物取扱者免状の書換えの申請における添付書類に申請前6カ月以内に撮影した写真を加えるとともに、その規格について定めた。(第52条第2項関係)

この改正は、第51条第2項において危険物取扱者免状の記載事項として過去10年以内に撮影した写真が加えられたことに伴い、同項に規定する記載事項の書換えを申請する際の添付書類として、申請前6カ月以内に撮影した写真を加え、併せてその規格について定めた。

3 危険物取扱者免状の再交付の申請における添付書類に申請前6カ月以内に撮影した写真を加える。(第53条第2項関係)

4 危険物取扱者試験の受験の申請における添付書類について規定を整備した。(第57条関係)

この改正は、第52条第2項の改正により、新たに写真の規格が定められたことに伴い、規定を整備した。

第2 危険物取扱者免状の様式に関する事項

危険物取扱者免状の様式を変更した。(別記様式第11関係)

この改正は、従来携帯に不便であった免状の様式を、携帯に便利なように、表面をラミネート処理した運転免許証大の1枚のカード式とする。

第3 省令改正に伴う経過措置等に関する事項

1 この省令は、昭和64年4月1日から施行する。(附則第1項)

2 この省令の施行の際現に交付されている危険物取扱者免状については、改正後の危険物取扱者免状とみなす。(附則第2項)

この経過措置は、この省令の施行までに交付された免状については、写真の期限(撮影から10年以内)が到来するまでは、特に新様式の免状にするためだけの書換えは要しない。

3 第51条第2項に定める免状の記載事項(過去10年以内に撮影した写真)は、昭和67年3月31日までの間は、昭和64年3月31日において現に交付されている危険物取扱者免状に貼付されている写真とすることを妨げない。

(附則第3項)

この経過措置は、この省令の施行までに既に交付されている免状については、昭和67年3月31日までの間は、過去10年以上前に撮影されたものであっても写真の貼替え義務はないものとしたものである。ただし、危険物取扱者が、写真の貼替えを行うため、自ら免状の書換え申請をすることは妨げない。



備考 1 用紙の色は、表面、裏面とも白色とする。
2 用紙の表面には、無色透明の覆紙を積層させる。

危険物設備の設計・施工
保安点検・検査

設備の安全を創造する

①新栄プラント建設株式会社

本社 大阪市南区南船場2丁目7番14号
〒542 (大阪写真会館)
電話 大阪(06) 271-5588 (代)

危険物施設の事故例

ローリーから残油（シクロヘキサン）

回収中、引火

昭和62年 1 月、大阪市内の移動タンク常置場においてローリーから残油（シクロヘキサン；第 1 石油類）を回収中、タンク後部から出火し、ローリー、塀、蒸気洗浄機等を焼損する事故が発生した。

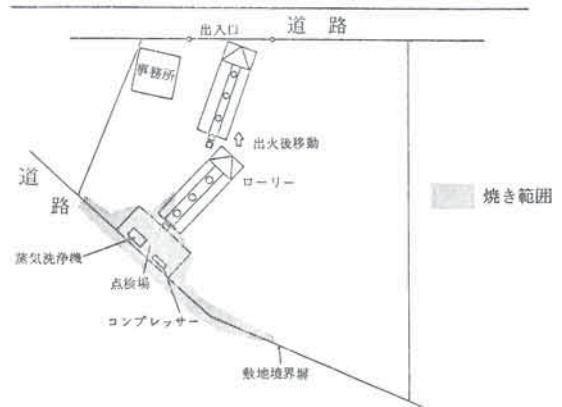
〔事故の概要〕

このタンクローリー（10ℓ）は、前日の夕方に三重県四日市市まで、シクロヘキサンを移送した後、翌日の午前 6 時30分頃常置場に戻って来た。運転手がローリーの配管内にのこったシクロヘキサンを回収するためタンク後部にある元バルブを開放しブリキ缶（約20ℓ入）に受けた。抜き取るのに少し時間がかかるので、その間に蒸気洗浄機でタンクローリーの洗車をしようとして温水ホースを延ばしていたところホースがブリキ缶にあたり、転倒してシクロヘキサンを約10ℓ程コンクリート地盤面にこぼしてしまった。気温が 1.8℃ と低く間もなく凍結したためそのまま放置して、別の缶で残油を受けつつ洗浄等の作業を続けていたところ、ポォーという音と同時に、こぼれたシクロヘキサンに火が着き熱え拡がったもの。火災の原因は蒸気洗浄機の蒸気や温水の熱によって凍結したシクロヘキサンが溶け出し拡散し、さらに蒸気洗浄機の灯油バーナーの火により引火したものと推定される。

参 考

シクロヘキサンの性質

- 1) 引火点 約-20℃
- 2) 融 点 6.5℃



事故現場見取図

〔問題点及び対策〕

- ① 残油の抜き取りは、防火上安全な場所で行うとともに、他の業務の片手間に行わず、残油抜き取りに専従すること。
- ② 残油の抜き取り時には、適応する消火器を周囲の使いやすい場所へ配置すること。
- ③ 抜き取り後の残油を貯蔵する施設を設けておくこと。
- ④ 危険物を取扱う場合、危険物がもれ、あふれ又は飛散しないよう努めるとともに、流出した場合には、すみやかに回収する等危険物の危険性が增大しないよう措置すること。
- ⑤ その他

ローリー充填中、発煙硫酸を浴び薬傷

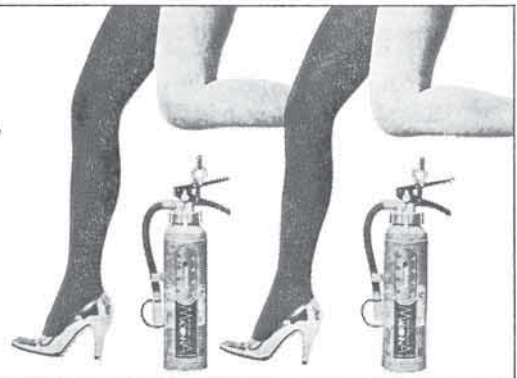
昭和62年10月、大阪市内のローリー充填場（一般取扱所）において、発煙硫酸を充填中、テフロン製ノズルが外れローリー上で注入作業中の運転手が右半身に薬傷を負った事故である。

安全が見える窓つき またひとつ超えました。



森田ポンプ株式会社

本 社 / 〒544 大阪市生野区小路東5-5-20 Tel(06)751-1351(代)
 営業所 / 東京・大阪・名古屋・仙台・福岡・高崎
 静岡・富山・広島・松山・札幌・旭川



〔事故の概要〕

この充填設備は、屋外タンク貯蔵所からポンプ設備を介して発煙硫酸ローリーに注入するもので、図1に示すように金属配管の先端に二連式テフロン製ノズルが設置されており、ノズルをローリーのマンホールに挿入して発煙硫酸を充填する仕組みになっている。

この二連式テフロン製ノズルは、ビニール被覆銅線をフックに巻きつけることにより支えられている。

事故当時、ローリー運転手より準備完了の合図を受けた操作室の係員が、バルブを開けポンプのスイッチを入れたところ、ノズルの固定に使用しているビニール被覆銅線が外れ、ノズルが落ち込んでしまったため(図1:事故時)発煙硫酸が周囲に飛散し、ローリー上で注入作業中の運転手が薬傷を負ったものである。

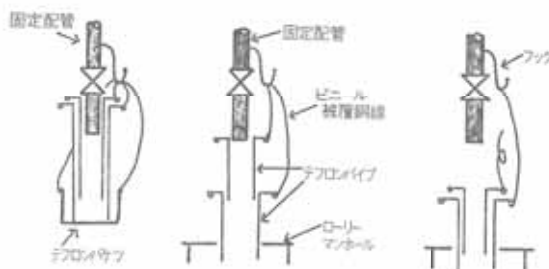


図1 事故時(改修前)

すぐ、操作室の係員が事故に気づき停止ボタンを押すとともに流出した発煙硫酸(約50ℓ)を水により稀釈した。

一方、薬傷を負った運転手の身体を流れて15分間程洗浄し、病院へ搬送した。

〔問題点及び対策〕

- ① ノズルを固定配管に改修すること。

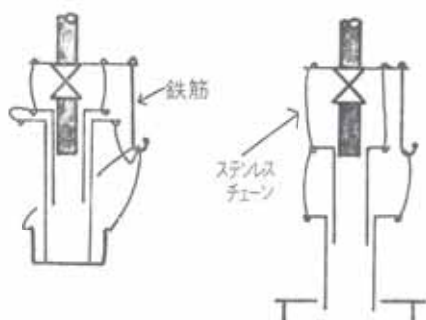


図2 事故後(改修後)

- ② 充填時の事前点検を徹底すること。
- ③ 危険物を取扱う設備について、社内教育の徹底及び関係業者に対する講習等の実施、並びに安全基準の見直し。
- ④ 充填作業マニュアルの整備及びその遵守。
- ⑤ その他。

河内長野市危険物取扱者部会総会

河内長野市消防本部では去る5月17日(火)に河内長野市防火協会危険物取扱者部会の総会を開催した。

この総会では、多数会員が出席し、危険物の災害予防と危険物施設及び取扱いの研究改善と、強化推進を図るため、各種講習会並びに危険物施設の視察研修、末資格者に対し、危険物取扱者試験室内等の事業を計画した。

総会後懇親会を催し、部会員の親睦を図るとともに今後の危険物保安管理の充実強化を誓った。

空調設備機器製造・販売

オイルタンク用液面計
遠隔式警報ユニット液面計
各種液体タンク用液面計
フロートスイッチ・微圧スイッチ
タンク部品一式

独自の技術により、正確・安全
ローコストを追求する

GIKEN

TEL 06(358)9407(代表)

株式会社技研

〒530 大阪市北区天満4丁目11番8号 工技研ビル ☎358-9407~8

63年度 第 2 回危険物取扱者試験

10月10日(祭) 大阪工大で

朝大阪府消防試験研究センター大阪府支部では、昭和63年度第 2 回危険物取扱者試験を次のとおり実施する。

- ▷試験日 10月10日(祭)
 - 午前 乙種 4 類
 - 午後 甲種、乙種 1～6 類、丙種
- ▷試験会場 大阪工業大学(大阪市旭区)
- ▷願書受付 9月5日(月)、6日(火)
- ▷受付場所 大阪府職員会館

受験準備講習は乙 4 と丙種

受験準備講習は、乙種 4 類及び丙種について大阪、堺、茨木、守口会場で別掲のとおり行なわれる。

また準備講習受付は 8 月 26 日から府下 7 会場で行なわれる。

なお、甲種、4 類以外の乙種の講習は今回行なわれず、次回、12 月試験時において行なわれるので注意されたい。

休日・夜間コースの電話受付はじまる

休日コース(100名)、夜間コース(70名)については、定員が少ない関係上、いつもの様に電話予約による受付をしている。希望者は電話(06-531-9717)で予約されたい。満席になり次第締切り。

63年度 第 1 回取扱者試験結果

甲種 58.5%、乙 4 40.1%

朝消防試験研究センター大阪府支部では、6月12日、19日に実施した昭和63年度第 1 回危険物取扱者試験結果を 7 月 18 日に発表した。

その結果は次のとおり。

	受験者数	合格者数	合格率(%)
甲 種	359	210	58.5
乙種 1 類	48	37	77.1
乙種 2 類	61	37	60.7
乙種 3 類	21	15	71.4
乙種 4 類	3,013	1,207	40.1
乙種 5 類	43	39	90.7
乙種 6 類	80	49	61.3
丙 種	2,954	1,733	58.7

63 年度 保 安 講 習

大阪府主催の63年度保安講習は 7 月 1 日から始まった。受講希望者は、早急に所定の往復ハガキ(各消防署で配布)を送付されたい。なお 8 月～11 月の予定は次のとおりで、その後は、64 年 2 月、大阪、豊中、茨木、枚方、東大阪で 9 会場を計画している。

■一般の部

守口市文化センター	10月19日
大阪府商工会館	10月26日(予定)
高槻市消防本部	11月2日(予定)


■給油取扱所関係の部

堺市民会館	10月6日
大阪鉄工金属団地協同組合(岸和田)	10月12日
大阪府商工会館	10月21日(予定)
大東市文化センター	10月27日(予定)

■タンクローリー関係の部


大阪府トラック協会会館	9月3日
大阪府臨海センタービル	10月20日(予定)

●消火器



シームレックス
●中性強化液消火器

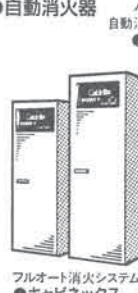
●家庭用防災用品



天井から油
火災警報器
●てきおんくん

台所用簡易
自動消火装置
●キッチン
エース

●自動消火器



パッケージ型
自動消火システム
●アミコレイ

フルオート消火システム
●キャビネックス

防災商品

ア・ラ・カル・ト

— ご家庭から産業界まで幅広く活躍 —

消火器・消火装置の総合メーカー

株式会社 初田製作所

本社工場/大阪府枚方市招提田近3-5 〒573 TEL(0720)56-1281(代)
大阪支社
〒555 大阪市西淀川区千舟1丁目5番47号 ☎(06) 473-4870

危険物取扱者養成講習ご案内

昭和63年度第2回危険物取扱者試験実施に際し、受験者の予備知識向上のため、次のとおり受験準備講習会を開催いたします。

1. 日時・会場

種 別	講 習 日	時 間	会 場	
乙 種 第 4 類	1 期	9月12日(月)、9月21日(水)	9時30分～16時 大阪府商工会館 (地下鉄本町駅ヨリスグ)	
	2 期	9月14日(水)、9月22日(木)	9時30分～16時 大阪府商工会館	
	3 期	9月13日(火)、9月14日(水)	10時～16時30分 堺市立勤労会館 (高野線堺東駅ヨリ13分 阪堺線宿院駅ヨリ6分)	
	4 期	9月20日(火)、9月21日(水)	9時30分～16時 茨木市商工会館 (茨木駅ヨリ約13分)	
	5 期	9月8日(木)、9月9日(金)	10時～16時30分 守口市民会館 (地下鉄守口駅スグ、京阪守口駅ヨリ5分)	
	夜間コース	9月8日(木)、9月13日(火) 9月14日(水)、9月21日(水) 9月27日(火)	18時～20時30分	大阪府商工会館
	休日コース	9月4日(日)、9月15日(祭) 9月23日(祭)	9時30分～16時	大阪府中小企業文化会館 (地下鉄谷九駅南へ約5分)
丙 種	9月28日(水)	9時30分～16時	大阪府商工会館	

2. 受付期間と場所

受 付 場 所	日 時	
豊中市消防本部内 (阪急宝塚線・豊中駅より南へ5分)	豊中防火安全協会	8月26日(金) 午前10:00～11:30
茨木市消防本部内	茨木市災害予防協会	8月26日(金) 午後2:00～4:00
東大阪市西消防署内 (近鉄・小坂駅北へ6分)	東大阪市西防火協力会	8月29日(月) 午前10:00～11:30
(地下鉄・守口駅前)	守口消防署	8月29日(月) 午後2:00～4:00
岸和田市消防本部内	岸和田市火災予防協会	8月30日(火) 午前10:00～11:30
堺市消防署内 (阪堺線・大小路駅前)	堺防災協会	8月30日(火) 午後2:00～4:00
四ツ橋ビル8階 (地下鉄・四ツ橋駅北出口2号)	関西大阪府危険物安全協会	9月2日(金) 午後1:00～4:00 又は 9月7日(水) 午後1:00～4:00

3. 夜間コース、休日コースの申込方法

夜間(定員70名)、休日(定員100名)コースは電話(06-531-9717)で予約受付、定員に達し次第締切。

4. 受講会費(会費には、各テキスト代を含みます)テキスト不要の場合は乙種は2,000円減額。

種 別	会 員	会 員 外	備 考
乙 種	9,000円	11,000円	
乙 種(夜)	11,000円	13,000円	
休 日 コ ー ス	14,000円	16,000円	もぎテスト実施
丙 種	4,000円	5,000円	